

都内公衆浴場数の推移及び入浴料金統制額の改定状況

1 都内の公衆浴場数等の推移

区 分	S43年 1968	53年 1978	63年 1988	H10年 1998	20年 2008	27年 2015	28年 2016	29年 2017	30年 2018	R元年 2019	R2年 2020	R3年 2021	R4年 2022	R5年 2023
総数(軒)	2,687	2,389	2,043	1,390	879	628	602	562	545	520	499	480	462	444
区 部	2,408	2,131	1,828	1,248	797	574	548	508	492	473	453	436	420	406
市 部	279	258	215	142	82	54	54	54	53	47	46	44	42	38
増(▲)減	—	▲ 298	▲ 346	▲ 653	▲ 511	▲ 251	▲ 26	▲ 40	▲ 17	▲ 25	▲ 21	▲ 19	▲ 18	▲ 18
指数(43年=100)	100	88.9	76.0	51.7	32.7	23.4	22.4	20.9	20.3	19.4	18.6	17.9	17.2	16.5
利用人員 (一日あたり)	530人	375人	230人	164人	124人	124人	127人	132人	138人	144人	143人	147人	144人	—
自家風呂保有率	42.2%	64.7%	83.1%	94.1%	97.6%									

注1) 浴場数は各年12月末現在。昭和43年の浴場数が戦後最多である。

注2) 利用人員(1日あたり)は、都の浴場の入浴料金収入額を基に算定した計算値である。

注3) 自家風呂保有率は、総務省が5年に1回実施する「住宅・土地統計調査」による。

なお、平成25年以降は自家風呂の有無についての調査は行われていない。

2 東京都公衆浴場入浴料金統制額の改定状況

実施年月日	大人 (12歳以上)	中人 (6歳以上12歳未満)	小人 (6歳未満)
S63. 5. 16 (1988)	280 円	140 円	70 円
H元. 5. 10 (1989)	295 円	145 円	70 円
2. 5. 14 (1990)	310 円	150 円	70 円
3. 5. 20 (1991)	320 円	150 円	70 円
4. 5. 18 (1992)	330 円	150 円	70 円
5. 5. 14 (1993)	340 円	160 円	70 円
6. 5. 18 (1994)	350 円	170 円	70 円
7. 5. 18 (1995)	360 円	170 円	70 円
8. 5. 18 (1996)	370 円	170 円	70 円
9. 6. 20 (1997)	385 円	170 円	70 円
12. 5. 21 (2000)	400 円	180 円	80 円
18. 6. 1 (2006)	430 円	180 円	80 円
20. 6. 15 (2008)	450 円	180 円	80 円
26. 7. 1 (2014)	460 円	180 円	80 円
R元. 10. 1 (2019)	470 円	180 円	80 円
3. 8. 1 (2021)	480 円	180 円	80 円
4. 7. 15 (2022)	500 円	200 円	100 円
5. 7. 1 (2023)	520 円	200 円	100 円

区市別公衆浴場数(令和5年12月末)

千代田区	4	八王子市	2
中央区	8	立川市	3
港区	4	武蔵野市	1
新宿区	18	三鷹市	4
文京区	5	青梅市	0
台東区	21	府中市	4
墨田区	17	昭島市	3
江東区	19	調布市	4
品川区	22	町田市	1
目黒区	9	小金井市	1
大田区	34	小平市	1
世田谷区	21	日野市	0
渋谷区	11	東村山市	1
中野区	19	国分寺市	1
杉並区	17	国立市	1
豊島区	14	福生市	0
北区	23	狛江市	3
荒川区	19	東大和市	2
板橋区	26	清瀬市	0
練馬区	20	東久留米市	2
足立区	24	武蔵村山市	1
葛飾区	24	多摩市	0
江戸川区	27	稲城市	0
区 部 計	406	羽村市	0
		あきる野市	0
		西東京市	3
		市 部 計	38